

基本理念	基本目標	分野	福祉課題	福祉課題の実情	具体的な取り組み（条件づくり）	校区社協としての取組
ささえ愛、助けあい、互いに寄りそう芳野校区	生きがいを感じ楽しく元気に暮らせるまちづくり	高齢者	高齢者に関する支援	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が市で一番進んでいる校区である ・独居、老老世帯の増加で見守り体制が不十分 ・日常生活（炊事、洗濯、掃除、ゴミ出し等）が困難になっている人が増加している 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から、声掛けや見守り、近所づきあいの推進を行う ・気軽に集える居場所づくりやイベントの開催を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃からの声掛けや見守り、近所づきあいの推進
				事業所や施設が限られている（元気クラブ、通所B型、集いの場は増えてきている）	<ul style="list-style-type: none"> ・現在取り組まれている活動を維持継続して、介護予防や介護の重度化防止に取り組む ・介護予防活動の参加について対象者へ周知する 	<ul style="list-style-type: none"> ・気軽に集える居場所づくりやイベントの開催 ・ふれあいサロン及び元気クラブ等の維持継続
			認知症高齢者の増加	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者への理解や支援体制が不十分 ・高齢者の行方不明者があったこともあり、認知症への認知度を深めていく必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症について気になる方がいる場合には、ささえりあへ情報提供を行う ・高齢者の見守りや認知症への理解を促す（徘徊模擬訓練等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防活動の周知 ・ささえりあへの認知症高齢者に関する情報提供の促進
			高齢者と障がい者の買い物と移動支援	<p>買い物に困っている地区がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関が少なく、移動手段に困っている ・高齢者でも車を持っていないと病院や買い物にも行けない状況にある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ローソン等の移動販売を周知する ・市商業金融課が作成しているお買い物便利帳（移動販売、宅配）の利用を周知する 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症への理解を促す取組みの実施 ・移動販売及び宅配に関する情報の周知
				<ul style="list-style-type: none"> ・車を持っていない世帯や、運転免許証返納を考えているが出来ない世帯の把握を行い、車での移動手段がない人の困り事や、問題解消の手立てを検討する ・市障がい保健福祉課が実施する、地域生活支援事業（移動支援）を活用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の移動支援についての検討 ・地域生活支援事業（移動支援）の周知 	
		障がい児・者	障がい者に関する支援	障がいなどで生活の困り事があっても助けを求めにくい	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者相談支援センターへの相談を促す ・気軽に話せる環境を作る（地域イベントに参加してもらう等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者相談支援センターへ相談することの周知 ・障がい者の方を地域イベントにお誘い
	みんなで子どもたちを見守り育てるまち	子ども・子育て	子育て世帯への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の民生委員や主任児童委員による赤ちゃん訪問がコロナで中止となっており、子育て世帯と関わる機会が減少している ・個人情報の取り扱いが厳しくなっている ・子育ての悩みなどを分かち合う機会が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃からの近所づきあい、あいさつ、声かけ、見守りの大切さを周知する ・校区自治協、民児協、河内まちづくりセンターと連携し、困りごとを把握する 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃からの近所づきあい、あいさつ、声かけ、見守りの大切さの周知
				<ul style="list-style-type: none"> ・子どものいじめや虐待には早期対策が必要だが、コロナ禍の影響もあり学校との交流（文化祭、学習発表会、運動会等）の機会がなくなっている ・地域に住む子どもが少なすぎるため、行事等の催しが少なく、子どもを見守る機会が出来ない状態になっている 	子育て支援ネットワーク関係者と課題を共有し取り組む	<ul style="list-style-type: none"> ・校区自治協、民児協、河内まちづくりセンターとの連携 ・子育て支援ネットワーク関係者との課題の共有（協働）
			子育て世帯との交流	新型コロナの影響で地域住民と子どもの交流が減っている	福祉もちつき、成人を祝う会の復活（交流の場を増やす方法を検討する）	<ul style="list-style-type: none"> ・住民交流の場を増やすことについての検討 ・子育て世代のニーズ調査の実施
			子育てサークル参加者の減少	河内と芳野校区合同により公民館でサークルが開催されているが、参加者が少ない。早くに子どもを保育園に預ける家庭も増えていることや、開催場所が自宅から遠いことも影響している	子育て世代のニーズ調査や芳野校区での集いの場（ママ友の会）を開催する	<ul style="list-style-type: none"> ・集いの場（ママ友の会）の開催

基本理念	基本目標	分野	福祉課題	福祉課題の実情	具体的な取り組み（条件づくり）	校区社協としての取組
ささえ愛、助けあい、互いに寄りそう芳野校区	まちみちをみんなで守り育てる	子ども・子育て	子どもの見守り（通学環境の整備等）	<ul style="list-style-type: none"> 通学時、狭い道で車がスピードを落とさない 各地区から学校までの距離があり、スクールバス等もあるが道路が狭く登坂も多い こどもひなんの家の設置が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 登下校時における子どもたちの見守り、あいさつ運動の実施（学校、PTA、ボランティアパトロール隊、防犯協会との連携） 子どもの小、中、高校、大学への通学しやすいように、道路等の改良を要望する 協力者、協力企業の募集を行い設置に向けて検討する 	<ul style="list-style-type: none"> 登下校時の見守り、あいさつ運動の実施（各種団体等との連携） 通学路（道路等）改良に向けた要望の実施
			遊び場の不足	子どもたちが遊べる公園が少ない	子育て支援センター（小島）の利用を周知する	<ul style="list-style-type: none"> こどもひなんの家の設置についての検討 子育て支援センター（小島）利用の周知
	災害体制づくり助けあう防	災害・防災	災害時の要援護者支援	避難所が遠く避難できないケースも考えられる	<ul style="list-style-type: none"> 要援護者の実態を把握し、支援体制の検討を行う 自治会役員や民生委員児童委員は、共に課題を共有し具体案を持っておくことが必要 	<ul style="list-style-type: none"> 要援護者の実態を把握及び支援体制の検討 自治会役員及び民生委員児童委員の課題共有等への促し
				大災害時は地域公民館を使用すると思われるが、管理体制や整備が不十分	地域公民館が避難所となった場合の、高齢者等（要援護者）の支援体制及び管理体制を検討する	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者等（要援護者）の支援体制及び公民館管理体制の検討
	ふれあい、思いやり、助けあい	地域全体	役員の担い手不足	<ul style="list-style-type: none"> 地区の役員になりたがらない人が多くて、改選時期には相当の苦労がある 若い人が少なく、他の役を持っているため負担が大きい 	<ul style="list-style-type: none"> 活力ある地域をみんなでつくる意思を共有することを周知する 地域団体の役割、重要性、必要性、活動内容の広報（周知）する 各種イベントを通して世代間の交流を図り、人材確保につなげる 	<ul style="list-style-type: none"> 活力ある地域づくりの周知 地域団体の役割等の周知 各種イベントを通じた人材確保 元気高齢者の活躍の場の検討 空家対策相談窓口の周知 ゴミ出しに関する情報の周知 ペット飼育マナーに関する情報の周知
			世代間交流	世代間での交流と支援が必要	少子化、未婚化を嘆くばかりでなく、元気な高齢者のパワーを生かす方策を考える	
			空き家問題	空き家への対応が必要	相談窓口（市空家対策課）へ相談するよう促す	
			ゴミに関すること	山や畑、道路沿いにゴミ等のポイ捨てがある	ゴミ出しに関する正確な情報の提供が必要	
			ペット飼育に関すること	猫の放し飼い、多頭飼育、鳴き声等の苦情がある	ペット飼育マナーに関する正確な情報の提供が必要	